

安全安心自主チェック表

点検場所	全体・部分（	棟	階）
点検日時	平成	年	月 日

実施者	印
責任者	印

	項目	結果
1	防火管理者	
2	消防計画	
3	消火・避難訓練	
4	防災対象物品	
5	防火対象物点検報告	
6	消防用設備等の点検結果報告	
7	消火器	
8	屋内消火栓	
9	スプリンクラー設備	
10	自動火災報知設備	
11	消防機関へ通報する火災報知設備	
12	漏電火災警報器	
13	非常ベル・自動式サイレン	
14	放送設備	
15	避難器具	
16	誘導灯	

	項目	結果
17	喫煙の管理	
18	火気使用設備・器具の管理	位置
		配管の状況
		周囲の状況
19	電気設備・器具の管理	周囲
		点検
		使用状況
20	避難管理	防火戸・シャッター
		避難口
		廊下・通路
		階段
21	危険物施設配管の管理	タンク本体
		配管
		漏れ防止
22	建物外周	可燃物の整理
		施錠管理

※ 結果欄は ○：良好 △：即時改善 ×：不備
 ※ 該当しない項目は結果欄に斜線

職場の安全安心

～会社を守る11のポイント～

- 1 消火器、屋内消火栓などが設置してある場所や階段、通路、出入口、防火戸などの周辺には物品を置かない。
- 2 火気設備器具の周辺は、よく整理整頓して、燃えるものを接して置かない。
- 3 休憩室、事務室などから最後に出る人は、必ず火の始末をする。
- 4 従業員、職員等の喫煙は、指定された場所で行い、必ず吸殻入れを用いて喫煙する。
- 5 死角となる廊下、階段室、トイレなどに燃えるものを置かない。
- 6 危険物品等を使用するときは、防火管理者の確認を得て、安全に配慮して使用する。
- 7 火災発生のおそれや火災拡大のおそれがある場所を発見したときは、必ず防火管理者に報告する。
- 8 喫煙場所などの吸殻入れ、通路のゴミ入れを確認するほか、吸殻は不燃性の蓋付き水入り容器に入れるなどして処分する。
- 9 建物内外の整理整頓を行い、ゴミやダンボール箱など燃えやすいものは、決められた時間以外は、外に出さない。
- 10 電気、ガスなどの火気設備器具のスイッチを切り、各室の安全を確かめた後に施錠する。
- 11 火元責任者は、担当区域の火気の状態を責任を持って管理する。